

NARUSE FOOTBALL NEWS Vol.6

R.1.12.25

～2019 年度東京都6地区新人選手権大会～

こんにちは、41期マネージャーです！！
今回は新人選手権大会の結果を報告します。

1 回戦 vs 都・総合工科 9-0 @玉川学園

初めて戦った相手でしたが、怖がる事なく成瀬らしく戦えたと思います。前後半を通してシュート34本、9得点、相手にはシュートを1本しか打たせることなく完封勝利を収めました！！2年生は修学旅行明けで調整が難しい部分もありましたが、いつも通り落ち着いて、積み重ねてきたことを出し切り、勝つことが出来ました。



2 回戦 vs 農大一高 0-4 @野津田高校

2 回戦の農大一高は今年 T3 に所属しており、格上ということで試合に向けた日々の練習、ミーティングから普段とは違った緊張感、雰囲気伝わってきました。試合が始まってからも今までにないくらいチームのみんなが声を掛け合っていて、この試合にかける想いをより強く感じました。立ち上がりは左サイドを中心にチャンスを作っていたものの決めきれず前半 31 分にミドルシュートで失点すると、相手の得意のセットプレーから立て続けに失点し、負けてしまいました。雨でピッチが荒れており、ビルドアップがうまくいかず自分たちのサッカーができませんでした。技術やフィジカルの差がそのままスコアに出てしまったのかもしれませんが、最後まで諦めず泥だらけになりながらチームのために身体を張る選手たちの姿を見て、私を含め多くの人が心を動かされたと思います。

次の大会は4月末から始まる「インターハイ予選」です。敗退すると新3年生の誰かが引退してしまいます。このメンバーでサッカーができるのは残り4か月。最後まで誰ひとり悔いの残らないよう一日一日を大事に、出来るだけ長く41期みんなでサッカーが出来るように、日々努力していきたいです。

最後に、今回の大会で会場まで足を運んで応援してくださった保護者の方々、サッカー部OB・OGの方々、成高生、朝早くから会場を作ってくれた玉川学園・野津田高校の方々、本当にありがとうございました！これからも応援よろしくお願いします！！



顧問より

期末考査が終了し、冬のトレーニングが本格的にスタートしました。新人戦の結果を受け、ミーティングを行い、インターハイに向けて多くの課題が見つかりました。私が4月からサッカー部の顧問になり、9か月間彼らと過ごしてきて感じることは「真面目な生徒が多く、選手同士の仲が良い」反面、「試合の大事な場面で球際を相手に1歩譲ってしまったり、練習中も友達関係から抜け出せず、ポジションを争うライバルとしての競争心が低い」ように感じます。この冬の厳しいトレーニングでは新人戦の課題として挙げたフィジカルの向上はもちろん、確立されてきた戦術に1つ1つ磨きをかけ、サッカーに対して「負けず嫌いな選手」に成長できるよう、彼らとグラウンドで過ごす時間を大切にしていきたいと思っています。この冬を乗り越え40人全員が心身ともに大きく成長することができれば、きっと彼らの努力は報われ、素晴らしい成果となって現れると思います。

サッカー部顧問：高野



↑応援してくれている仲間へ感謝の気持ちをもって↑